

Momo Meets the World Heritage Sites: On the Globe Vol.051-075 (Jp)



(邦題『モモの世界遺産旅行記: 世界編 Vol.051-075』)

Written by Momo

Translated by Tanya

Cover photo by Momo

Cover design by Tanya

Copyright © 2016 Momo / The BBB: Breakthrough Bandwagon Books

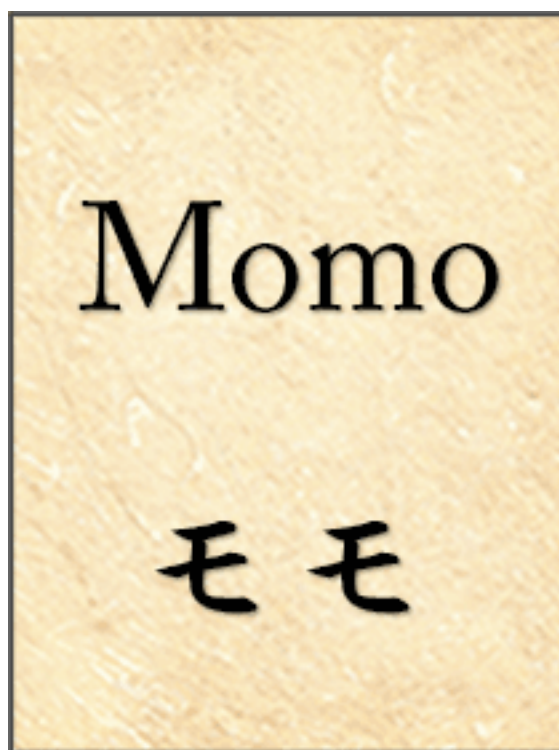
All rights reserved.

ISBN: 978-1-365-00110-9



The BBB ウェブサイト（日本語版）

<http://thebbb.net/jp/>



モモ著者ページ

<http://thebbb.net/jp/cast/momo.html>

モモの世界遺産旅行記：世界編 Vol.051-75

51. ヴェネツィアと、その潟



今日は、イタリアの世界遺産、

「ヴェネツィアと、その潟」に、やって来ました。

街中をS字に流れる運河カナル・グランデを、たくさんのゴンドラが運航しています。

船頭さんたちが、あちこちで舟歌をクチずさんでいます。

モモが彼らのマネをして「ホー、ホー」と言うと、船頭さんたちがホメてくれました。

どういふわけか、サンマルコ広場には

仮面をかぶって豪華な服装をした人たちがたくさんいて、モモを取り囲みました。

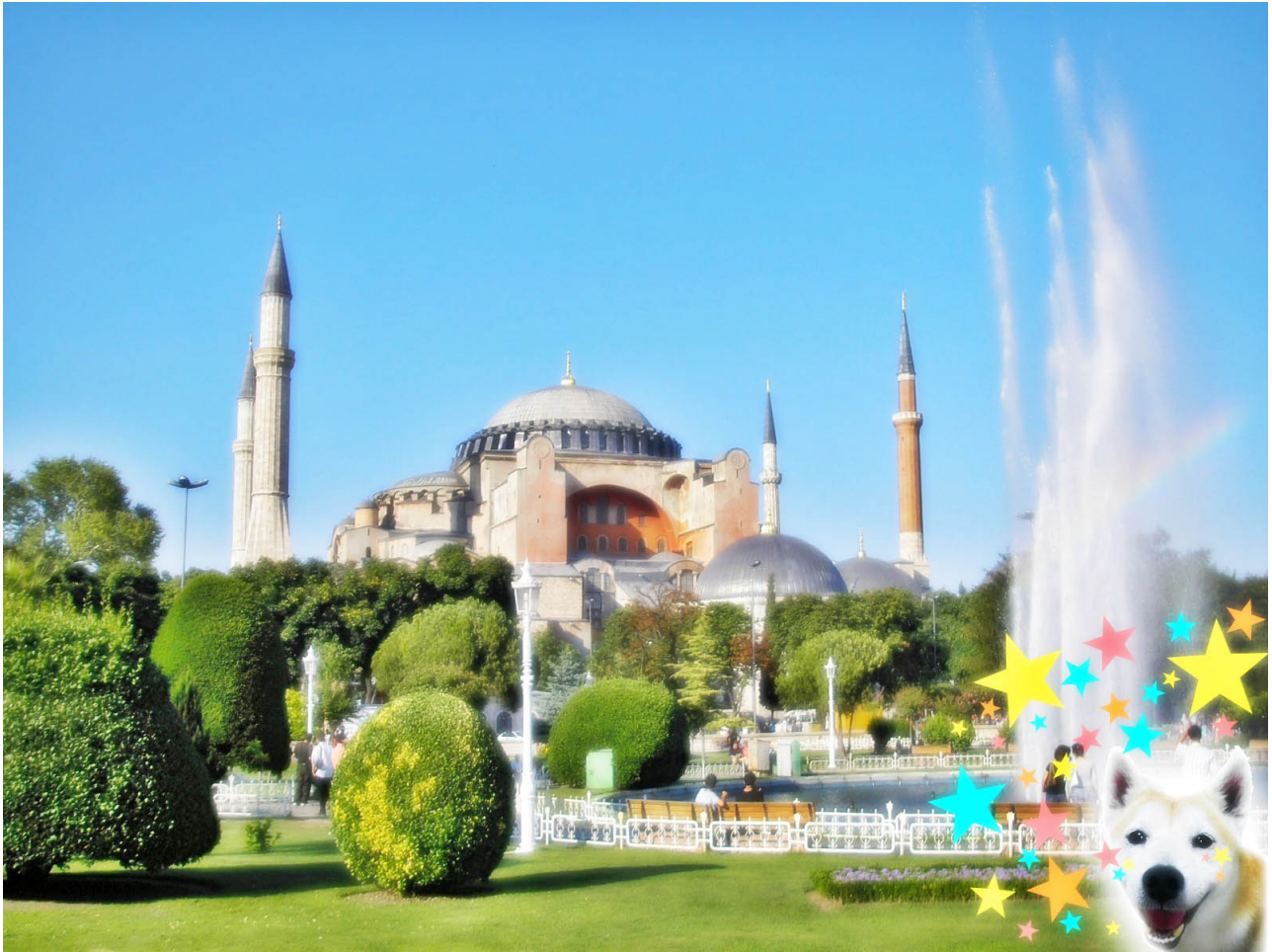
彼らの雰囲気ちょっと驚きましたが、いっしょに記念撮影しちゃいました。



MOMO →
is HERE!

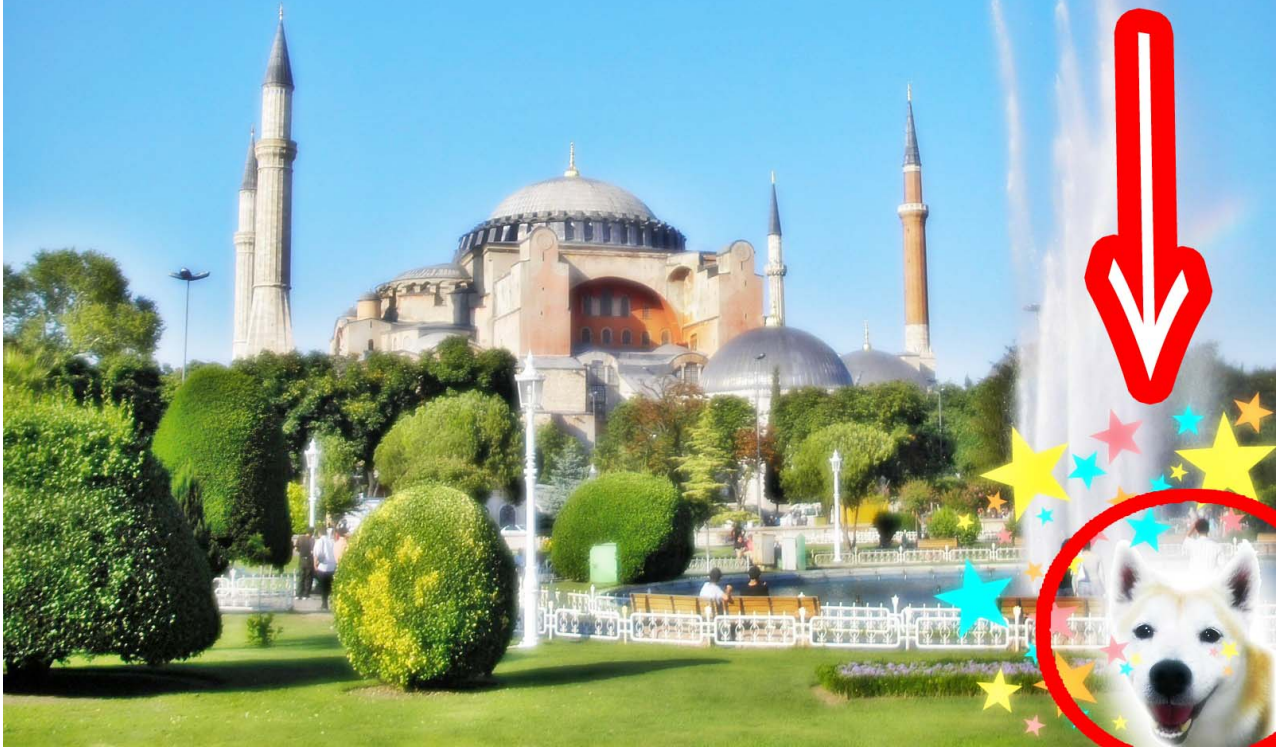


52. アヤソフィア



今日は、トルコの世界遺産、
「アヤソフィア」に、やって来ました。
イスタンブールの街は迷路みたいで、モモは迷ってしまいました。
ですが幸運なことに、ここに住むたくさんの猫さんたちが、
アヤソフィアという、とても有名な建物への道を教えてくれました。
それは、とても大きくて素晴らしかったので、モモは驚き、強い印象を受けました。
その道すがら、モモはグランドバザールで、
たくさんの豪華な絨毯が売られているのを見ました。
その絨毯の上でゴロゴロ転がることを、モモは想像しました。
—それって、ゼツタイ気持ち良さそう！

MOMO is HERE!



53. スライマン＝トー



今日は、キルギスの世界遺産、

「聖山スライマン＝トー」に、やって来ました。

伝説によると、預言者のスレイマンさんという人の指輪をはめると、あらゆる動物さんたちや植物さんたちと、お話できるようになるそうです。

だから、モモはワクワクして、その聖なる山へ向かっているのです。

指輪を見つけられるかな？

モモの冒険は、ますます面白くなってきました。

MOMO is HERE!



54. ラホール城



今日は、パキスタンの世界遺産、

「ラホール城」に、やって来ました。

ここは、とても大きな公園で、おごそかな要塞が高くそびえています。

要塞の北西にある「夢の王宮」は、美しい鏡の模様で彩られていて、

その素晴らしさにモモは魅了されました。

この「夢の王宮」は、タージ・マハルをつくった王様によって、つくられたそうです。

タージ・マハルを見た時は、ものすごく感動したので、

モモは、その素晴らしさを、はっきりと、おぼえています。

今回の経験も忘れられないものとなることを、モモは確信しました。



55. ウマイヤド・モスク



旅の途中で、モモはキャラバンに会い、彼らの夕食に招かれました。
感謝のしるしとして、モモは彼らに、
世界遺産を巡るこれまでの冒険の話を披露しました。
モモの次の目的地がシリアであることを知ると、
現在の状況ではシリア入国は危険だと、彼らは慌てて警告しました。
モモがとても残念に思っていたので、
キャラバンの家族は、親切にも1枚のポストカードをくれました。
そのカードに写っている建物は、
シリアの首都、ダマスカスにある世界遺産、
ウマイヤド・モスクだということでした。



MOMO is HERE! →



56. ソコトラ島



今日は、イエメンの世界遺産、

「ソコトラ島」に、やって来ました。

この島のあちこちで、竜血樹という名前の奇妙な樹を見かけました。

その独特の形は、ターニャさんが好きなブロッコリーに、どことなく似ています。

どういうわけか、この島は、気持ちのいい薫りに包まれています。

現地の人によると、乳香の薫りだそうです。

樹の下で休んでいると、その薫りのおかげで、モモは、とてもリラックスできました。



MOMO is HERE!



57. ロス・グラシアレス国立公園



今日は、アルゼンチンの世界遺産、

「ロス・グラシアレス国立公園」に、やって来ました。

モモは、とても寒がりなので、お気に入りの冬用コートを着ています。

ゴゴゴゴゴー!!

突然の轟音に驚いて、モモは周囲を見回しました。

巨大な氷の壁が崩れて、湖へと沈んでいきます。

氷原の雄大さは、モモを絶句させるほどの衝撃でした。

—ものすごい大自然!!



↖ MOMO is HERE!

58. カナイマ国立公園



今日は、ベネズエラの世界遺産、

「カナイマ国立公園」に、やって来ました。

テーブルのような形の山を見上げると、そこから大量の水が流れ落ちていました。

現地の人によると、それは「エンジェル・フォール」という名前で、

滝としては世界一の979mもの高さにもなるそうです。

6月から11月の雨季、その山は分厚い雲に覆われて、

まるで浮遊している島のように見えるそうです。

その景色を味わうために、モモは、その山に登ることを決意しました。



59. ラミエール国立歴史公園



今日は、ハイチの世界遺産、

「ラミエール国立歴史公園」に、やって来ました。

モモが公園内のサン＝スーシ城へと歩いていると、

19世紀にここを居城としていた国王アンリ I 世の亡霊が、

夜な夜な現れるという言い伝えを耳にしました。

モモは怖い話がとっても苦手なので、

ぶるぶると震えて、その宮殿に入るのを、ためらいました。

—引き返したほうがいいのか!?

—とっても怖い!!

MOMO is HERE!



60. スケリッグ・マイケル島



今日は、アイルランドの世界遺産、

「スケリッグ・マイケル島」に、やって来ました。

遠い昔、ヨーロッパで最初の修道院が、この島に建てられたそうです。

現地の人によると、この島の名前は現地の言葉で

「大天使ミカエルの岩」という意味なのだそうです。

世界中を旅行しているという、

ニシツノメドリさんたちの家族が、親切にも島内を案内してくれました。

急峻な崖に辿り着くと、モモは眼下に広がる大西洋の絶景を、心ゆくまで楽しみました。

MOMO is HERE!



61. キンデルダイク



今日は、オランダの世界遺産、

「キンデルダイク」に、やって来ました。

この国は、絵になる風車がたくさんあることで、世界的に知られています。

まわりにある色とりどりのチューリップを見ながら、

モモは、以前、ターニャさんが歌ってくれた日本の歌を思い出しました。

「♪さ～い～た～、さ～い～た～、チューリップのは～な～が♪」

モモはターニャさんのマネをしてクチずさみながら、

風車の羽根を長いあいだ見つめていました。

ついには、目が回ってしまいました。

MOMO is HERE!



62. レーティッシュ鉄道



今日は、スイスとイタリアを結ぶ、
レーティッシュ鉄道に乗車しました。
線路沿いの息を飲む景色は、
スイスとイタリアの世界遺産に登録されています。
可愛らしい赤色の列車が、急な山道を昇っていきます。
ラントヴァッサー橋に列車が差し掛かったところで、
乗客たちから大歓声上がり、モモも楽しげに吠えました。
断崖絶壁の凄い景色は、とてもドキドキするもので、
モモは、すっかり魅了されてしまいました。



MOMO is HERE!

63. ルディの測地点



今日は、モルドバの世界遺産、
「ルディの測地点」に、やってきました。
このオベリスクは、
三角測量のために、19世紀にヨーロッパの多くの国に設置された、
シュトルーヴェの測地点のひとつなのだそうです。
そう言えば、地球の外周は約4万kmだと、
以前、ターニャさんが教えてくれたことがあります。
一何回お散歩に行ったら、4万kmになるんだろう？
難しい計算をしようとしたら、
徐々に頭が熱っぽくなって、モモはフラフラになってしまいました。



64. アユタヤ歴史公園



今日は、タイの世界遺産、
「アユタヤ歴史公園」に、やって来ました。
公園を歩いていると、
仏教寺院遺跡の「ワット・ローカヤスターラーム」で、
信じられないほど大きな、
寝ている姿の仏像に出くわしました。
それは長さが57m、高さ8mもあるそうなので、
モモの数百倍も大きいことになります。
その仏像は、とても穏やかな顔で微笑んでいます。
その表情はモモを安らかな気持ちにさせて、
となりでお昼寝したい気分になりました。



65. ルアン・パバーンの村



今日はラオスの世界遺産、

「ルアン・パバーンの村」に、やって来ました。

村に到着すると、

モモは民族衣装を着た女の子たちから、あたたかい歓迎を受けました。

現地の人は「モン族」と呼ばれているそうです。モモの名前に似ています。

モモは、その衣装のように綺麗な布を

見たり触ったりするのが大好きだという話をしました。

すると、少女たちは、彼女たちのお母さんやお祖母さんが
つくったのだという刺繍された織物を見せてくれました。

それから、とても可愛い笑みを浮かべながら、

彼らの伝統的な舞踊を披露してくれました。



MOMO is HERE! →

66. シュンドルボン



今日はバングラデシュの世界遺産、

「シュンドルボン」に、やって来ました。

モモは、マングローブの森で、ベンガルトラの家族に会いました。

ベンガルトラのお母さんがモモに教えてくれたのですが、

この地域の「シュンドルボン」は、

現地のベンガル語で「美しい森」という意味だそうです。

—彼らは「シュンドルボン」と言ったかな？

—それとも……「シャンデルバーン」？

—シャン？シュン？

混乱のあまり、モモは、それをうまく発音できず、

何度も舌を嚙んでしまいました。

—ああもうっ!!



MOMO is HERE!

67. 古都シーギリヤ



今日は、スリランカの世界遺産、
「古都シーギリヤ」に、やって来ました。
「シーギリヤ」というのは現地語で、
遺跡の中に立つ巨大な「ライオン岩」に由来するようです。
岩に備えつけられた螺旋階段を上がってモモは空洞部分に入り、
そこの壁に描かれた18人の「シーギリヤ・レディ」を見つけました。
とても美しい女性たちの姿に、モモは感動しました。
スリランカの女性の美の秘訣は、
伝統的医学のアユルヴェーダにあるそうです。
その有益な情報を聞いて、
モモは美女犬になるために、ヨガとセイロン茶を試したくなりました。



**MOMO
is HERE!**



68. 東レンネル



今日は、ソロモン諸島の南端、レンネル島に、やって来ました。

この島の東半分、「東レンネル」は、世界遺産に登録されています。

島内のテガノ湖で、モモは100人くらいの現地人に会いました。

驚いたことに彼らの半分はティーン・エイジャーで、

彼らは親しげに島内を案内してくれました。

テガノ湖は、彼らによると、太平洋で最大の湖なのだそうです。

大海原の中の孤島にこんなにも大きな湖があることに、モモは驚かされました。

カヌーに揺られながら、モモは、湖に肉球を浸してみました。

冷たいけれど澄んでいて、モモは気持ち良くなりました。



MOMO is HERE!

69. ビキニ島



今日は、マーシャル諸島で唯一の世界遺産、

「ビキニ島（ビキニ環礁）」に、やって来ました。

美しい海に囲まれた、小さな島です。

ですが、モモが聞いたところによると、

この島では、悪夢のような実験が、何度も行われていたそうです。

資料映像を観ているうちに、いつの間にか悲しみの涙があふれました。



MOMO is HERE!

70. ケニア山国立公園



今日は、ケニアの世界遺産、

「ケニア山国立公園」に、やって来ました。

アフリカ大陸で2番目に高い、ケニア山が向こうに聳えています。

その巨大な峰をモモが見上げていると、

ゾウの男の子に親しげに話しかけられました。

モモからすると、彼は、山と同じくらい巨大であるように感じられます。

ゾウの男の子といっしょに、モモは、しばらく鬼ごっこをして遊びました。

「からだは小さくても、足の速さでは負けないんだから！」



71. レアル・デ・サン・フィリペ要塞



今日は、サンティアゴ島の

「リアル・デ・サン・フィリペ要塞」に、やって来ました。

それは、カーボ・ヴェルデ共和国で唯一の世界遺産です。

この砦は、「大航海時代」のまっただ中の1590年に建てられたようです。

大西洋を見下ろす、海拔120mの崖の上にあります。

ポルトガル語の「カーボ・ヴェルデ」は、「緑の岬」という意味だと聞きました。

名前の通り、このあたりでは緑の植物が見かけます。

岬に立っていると、海からの潮風が心地良かったです。



72. マラケシュ旧市街



今日は、モロッコの世界遺産、

「マラケシュ旧市街」に、やって来ました。

この古い都市は海拔 450m のところにあり、20km もある壁に囲まれています。

壁は、この都市を護るためにつくられたもののようです。

お散歩を楽しみながら、モモは、

ジャマ・エル・フナ広場という名前の、大きくて賑やかな市場を見つけました。

広場内では、大道芸人たちのまわりに、たくさんの観客が集まっていました。

モモもその輪に加わって、しばらくショウを見物しました。

屋台から漂う良い匂いに誘われて、モモは今夜のごはんを探し始めました。



73. シゴロンゴロ自然保護区



今日は、タンザニアの世界遺産、

「シゴロンゴロ自然保護区」に、やって来ました。

ナイヨビという村につくと、マサイ族の人たちが

彼らの崇拝するオル・ドインヨ・レンガイ山まで案内してくれました。

標高 2,880m の高みから、ナトロン湖やセレンゲティ国立公園のような自然保護区の美しい風景を眺めることができました。

黒サイさん、シマウマさん、ヌーさん、キリンさんたちの大家族が、米粒のように小さく見えていました。

MOMO is HERE!



74. ルクセンブルク市



今日は、ルクセンブルク市に、やって来ました。

この旧市街と要塞は、世界遺産に登録されています。

丘にあるとても綺麗な歴史的な建物群が、市の中心部を見下ろしています。

おもちゃのような電車が、背の高い石橋の上を走っています。

お散歩しながら、モモは遠くのほうに

巨大な観覧車と、カッコいいデザインの近代的なビルを見つけました。

この街には、人々を楽しませるものが、たくさんあるようです。

「このワクワクする街で、いろんなことをしてみたい！」



75. リガの歴史地区



今日は、バルト3国で最大の都市、リガに、やって来ました。

リガの歴史地区は、ラトヴィアの世界遺産として登録されているそうです。

この旧市街には、立派な外観の歴史的な建物が、たくさんあります。

石畳の道の途中で、気まぐれで、一軒の綺麗な家に入りました。

中には螺旋階段があって、モモは、昇りたくなってきました。

階段から天井までを見上げると、

不思議な絵が、そこに描かれているのがわかりました。

次第に、天井がグルグルし始めたように感じられてきました……

「うーん……世界が回っている？」



MOMO is HERE!

モモからの年賀状 2016



今日は、結婚前の女の子が着る日本の伝統的な着物「振り袖」を、ターニャさんがモモに着せてくれました。モモの好きな色である、ピーチ色の着物です。見た目がかわいいだけでなく、ピーチは日本語で「モモ」と言うので、モモは、その色が大好きです。たくさんの国の世界遺産を旅しながら、モモは、素晴らしいお友達との出逢いを、いっぱい経験しました。そのひとつひとつが、彼女の人生（犬生？）の宝物です。モモは夜空を見上げて、お祈りしました。

「地球上のお友達みんなが、2016年、最高にハッピーでありますように!!」
心からの感謝を込めて。

（次巻に続く）

本書は The BBB: Breakthrough Bandwagon Books のためにつくられたオリジナル作品です。

The BBB でのモモ著作リスト



モモの世界遺産旅行記～日本編～

<http://thebbb.net/jp/ebooks/momo-meets-the-world-heritage-sites-in-japan.html>



モモの世界遺産旅行記～世界編 Vol.001-025～

<http://thebbb.net/jp/ebooks/momo-meets-the-world-heritage-sites-globe01.html>

The BBB でのモモ著作リスト



モモの世界遺産旅行記～世界編 Vol. 026-050～

<http://thebbb.net/jp/ebooks/momo-meets-the-world-heritage-sites-globe02.html>